

(4) 国立大学法人上越教育大学出版会

① 設置の趣旨（目的）及び組織

ア 組織設置の趣旨（目的）

国立大学法人上越教育大学出版会は、大学テキスト、学術関連図書及び教育関連教養図書等の出版を通して、本学の研究成果の公開を促進することで、我が国の学術、教育及び文化の振興及び発展に寄与することを目的として設置されている。

イ 組織の構成及び構成員等

会長は学長であり、学長が指名する副学長が運営責任者である。学長の諮問に応じ出版会の運営に関する重要事項を審議するため、国立大学法人上越教育大学出版会運営会議（以下、「運営会議」という。）が置かれており、運営責任者、学長が指名した副学長1人、附属図書館長、事務局長等により構成されている。

また、運営会議には出版会による出版物の企画その他必要な事項を審議するため、国立大学法人上越教育大学出版会出版企画委員会（以下、「出版企画委員会」という。）が置かれており、運営責任者、附属図書館長、学系長、専攻長等により構成されている。

② 運営・活動の状況

ア 委員会等の開催状況

i) 運営会議

平成28年度は、9月2日（金）、12月26日（月）～1月4日（水）（書面審議）の2回開催した。

ii) 出版企画委員会

平成28年度は、7月11日（月）、8月30日（火）の2回開催した。

イ 審議された主な事項

i) 運営会議

- ・ 平成28年度支出予算について
- ・ 著作物評価について
- ・ 国立大学法人上越教育大学出版会出版要項の改訂

ii) 出版企画委員会

- ・ 応募原稿の出版企画申請
- ・ 評価について
- ・ 著作物評価結果について

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

- i) 応募原稿により『教育実習ハンドブック』（石野正彦ほか著）を刊行した。
- ii) 新規に企画原稿により『大学生活と健康』（増井晃編著、上野光博、野口孝則、留目宏美、池川茂樹著）を刊行した。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

増刷についての業務内容を整理する必要がある。